

コロナ禍から 国民を守る

公明党は、コロナ禍から
国民の命と暮らしを守りつつ、
経済の立て直しに全力を挙げています。

- 1人一律10万円の「特別定額給付金」を実現
- 中小企業などに最大200万円を支給する「持続化給付金」を創設
- 雇用を守るため「雇用調整助成金」を
日額上限1万5000円に拡充



KOMEI NEWS

2023
Winter

公明党中央支部ニュース2023年冬号

公明党の政策実現力

公明党 田村こうさく県議を公認決定

公明党は田村こうさく県議を、千葉県議会選挙(千葉市花見川区選出)の予定候補として公認決定いたしました。

田村こうさく県議は、2期8年間にわたり「まっすぐ、誠実。」をモットーに、水道管の耐震化率の大幅アップなどを実現して参りました。これからも、ネットワーク政党の強みを生かし、地域医療の充実、子育て環境の整備をさらに加速して参ります。



千葉市中央区特集

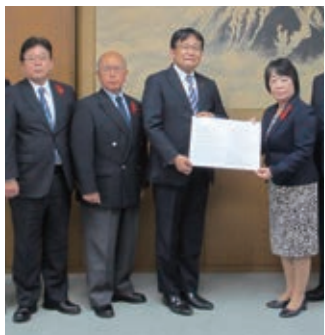
酒井伸二氏が
目指す千葉市

Chiba City



発行元 / 公明党千葉県本部 〒261-0001 千葉県千葉市美浜区幸町1丁目2-3
発行日 / 2022年12月

1 子育て世帯に臨時給付金!



物価高騰対策で、中学生までの児童を養育する世帯に、1世帯当たり1万円の支給が決定しました。(令和4年12月より順次支給)

2 高齢者の「元気・生活」を応援



駅前広場・街なかへのベンチ整備や単身高齢者を見守る緊急通報システムの導入、スマホ講座の開催を推進。

3 安全・安心のまちづくり

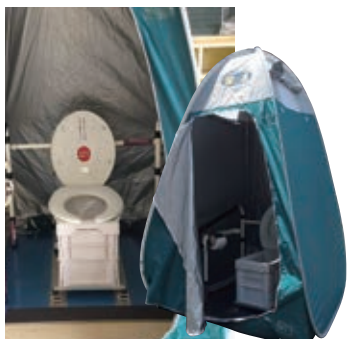


通学路の路肩のカラー化や主要駅等への防犯カメラの設置、電話de詐欺対策、街灯へのLED照明の導入を推進。

千葉市議会公明党の主な実績

みなさまとともに実現しました!

4 防災・減災対策を強化



要支援者の避難支援計画や集中豪雨対策、地域FM局による災害情報発信、学校へマンホールトイレ整備を推進。

5 パラスポーツの振興



全小中学校の体育でパラスポーツ、障がい者の為の教室拡充。ポートアリーナを車いすバスケの国の強化拠点に。

6 魅力ある都市づくり



蘇我スポーツ公園を音楽フェスの会場に
3都心(千葉・幕張・蘇我)の活性化を推進。海辺のグランドデザインを提言し、稲毛海浜公園のリニューアルも進行中。

公明党は4月の千葉市議会議員選挙(3月31日告示/4月9日投票)の予定候補として現職4期の「酒井伸二」氏を公認決定しました。千葉市発展のために、さらなる活躍が期待されます。

酒井伸二が目指す政策ビジョン

1 子ども医療費助成制度を拡充!

- 保険調剤の保護者負担の廃止を推進。
- 第3子以降の医療費の無償化を推進。
- 将来は高校3年生まで対象拡大に挑戦。

2 支え合う地域共生社会の実現!

- 地域で安心して暮らせる「あんしんケアセンター」の強化、認知症施策の充実。
- こども基本条例の制定。いじめ・不登校支援、障がい児・者支援の充実強化。

3 潤いと活力あふれるまちづくり!

- 物価高騰から生活・事業を守る地域経済支援の強化、企業立地の促進。
- 文化芸術・スポーツの振興、MICE(観光)の推進でまちの魅力を向上。

4 暮らしの安全・安心の強化!

- 防災・減災へ、自助・共助・公助による防災力向上と避難所運営の支援強化。
- 防犯情報の見える化で防犯力を強化。事故や犯罪を生まない社会づくりの推進。

5 持続可能なまちづくりの推進!

- 交通弱者対策の拡充強化。暮らしに役立つデジタル化の推進と情報格差の解消。
- SDGsを基調とした環境施策、人と自然・動物の共生する社会づくりの推進。

酒井伸二

Profile

- 昭和44年9月生まれ 53歳
- 現住所/千葉市中央区蘇我3-5-14
- 家族/妻、長女、長男の4人家族
- 学歴/創価大学法学部卒
- 職歴/三菱電機(株)に約15年勤務、市議4期
- 議会歴/監査委員、都市建設・環境経済委員長等歴任
- 趣味/スポーツ全般、音楽・芸術鑑賞

WEBもご覧ください!!

QRコードからも
アクセスできます



公明 酒井伸二

検索

